

観光創造専攻

平成26年度

前期

日本語論述

13:30～15:30

解答上の注意

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題紙を開いてはならない。
- 2 問題紙は、この紙を含めて2枚である。
- 3 解答用紙(25字×40行=1000字)は、2枚ある。
- 4 解答用紙は、2枚とも必ず提出すること。
- 5 受験番号は、すべての解答用紙の指定された個所に必ず記入すること。
- 6 選択したテーマの番号は、すべての解答用紙の指定された個所に必ず記入すること。
- 7 解答は、すべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
- 8 下書き用紙は別途配布されるが、問題紙の余白を下書きに使用してもさしつかえない。
- 9 問題紙および下書き用紙は持ち帰ること。

以下の問題について、1,600～2,000字の日本語（横書き）で回答しなさい。
なお、適当な位置で改行して段落に分けること。また字数は改行による空白を含めて計算する。

ある地域で開催される祭りや行事などのイベント^(注)は、当該地域の観光のあり方に大きな影響を及ぼすと一般的に考えられている。「イベントと観光」の関係性について、以下の3つのテーマから一つを選び、選択したテーマに沿って具体的に論ぜよ。

（選択したテーマの番号は、解答用紙の選択肢番号記入欄に記すこと）

【テーマ選択肢】

- 1：イベントによる文化資源や地域アイデンティティのデザイン
- 2：イベント・マーケティングにおけるイベント運営組織の役割
- 3：イベントが持つコミュニケーション・メディアとしての機能

(注) ここで言う「イベント」は、近年になってから観光関係者の間で国際的に普及した略語であるMICE (Meeting, Incentive Travel, Convention, Event / Exhibition) のうち、「E」に区分されるもののことを指す (Event だけでなく Exhibition も含む)。

参考までにMICEとは、国際的企業・団体などが行う大規模な会合 (Meeting)、企業・団体などが報償目的で行う研修旅行 (Incentive Travel)、国際団体や学会などの総会・大会 (Convention)、そしてスポーツや祭りに関連する文化的イベント (Event) と各種の展示会や博覧会 (Exhibition)、などといった分野を包括する総称である。日本の観光庁は、2009年に「MICE推進アクションプラン」を発表し、MICE活性化に取り組んでいる。